

1 次の説明にあてはまる敬語の種類を、あとのア～ウから選んで記号で書きま

しょう。

(1) 話している相手や話題になっっている人を敬う気持ちを表すとき
に使う言葉。

(2) あまり親しくない人や大勢の人に対して、ていねいに話した
り書いたりするときを使う言葉。

(3) 自分や自分に関係する人の動作をけんそんなして言うことで、
その動作を受ける人を敬う気持ちを表すときに使う言葉。

ア ていねい語 イ 尊敬語 ウ けんじよう語

2 次の文の——線で使われている敬語の種類を、あとのア～ウから選んで記号
で書きましよう。同じ記号を二回書いてもかまいません。

(1) お客様からお菓子をいただく。

(2) 校長先生がいすにお座りになる。

(3) 朝食にはパンを食べます。

(4) 先生が「本を読みなさい」とおっしゃる。

(5) お客様に学校をご案内することになった。

ア ていねい語 イ 尊敬語 ウ けんじよう語

